

科目名 (Eng)		コーポレート・ファイナンス (Corporate Finance)									
担当教員		渡部 美紀子									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	備考			
	ビジネスコミュニケーション学専攻	2	前期	選択	2	(30)	専門	A			
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-1). (D-1).										
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3). 4).										
JABEE基準1(1)との対応：(d)-(1). (g). (h).											
授業の概要と方針		企業の財務管理の基本原則とその応用について講義する。									
到達目標		①企業における財務管理の基本原則とその必要性を理解できる。 ②企業価値の重要性を理解することが出来る。									
授業計画											
	週	授業項目	理解すべき内容					準備学習			
前期	1	イントロダクション	企業にとって財務管理とは何か								
	2	利率と現在価値	正味現在価値と有価証券の理論価格								
	3	企業の財務意思決定	企業の行動指針								
	4	企業の財務意思決定の方法	投資意思決定の基準								
	5	企業の資金調達	資金調達の方法								
	6	企業の資本コストと最適資本	WACCと最適資本構成の理論								
	7	リスク、リターンと資産価格	リスクとリターン、CAPMの理論								
	8	企業と投資プロジェクト	投資プロジェクトの収益性評価					授業で取り上げた項目につき、よくその理論的根拠を考え、理解しておくこと。			
	9	財務意思決定とデリバティブ	デリバティブとオプション								
	10	情報と資本市場	効率的市場仮説と情報の非対称性								
	11	経営者最適行動	企業の最大化基準								
	12	ガバナンスと社会的責任	新しいコーポレートガバナンス								
	13	M&Aと企業財務	M&Aの企業・財務上の意味								
	14	財務ケース分析	決算データの解釈								
	15	総合演習	まとめ								
試験について		実施する。									
評価方法		定期試験70%，課題30%で総合的に評価する。									
教科書		『コーポレートファイナンス入門 企業価値向上の仕組み』野間幹晴他，共立出版；配付									
参考書											
関連科目											
履修上の注意		履修時までに会計学および統計学の知識を身につけておくこと。自学自習の確認方法—学生に課題を与え，定期的に提出させる。									